

各位

会社名 株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ
代表者名 代表取締役社長 岩瀬 賢治
(コード番号: 4331 東証プライム)
本店所在地 東京都品川区東品川2丁目3番12号
問合せ先 執行役員経営管理本部長 若林 達二
TEL: 03-3471-6806

**2025年3月期 第2四半期(中間期)の連結業績予想と
実績値との差異に関するお知らせ**

2024年5月14日に公表しました2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績予想と、本日公表の同実績との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 2025年3月期第2四半期(中間期) 連結業績予想値と実績値との差異
(2024年4月1日~2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A) (2024年5月14日発表)	百万円 21,000	百万円 1,000	百万円 750	百万円 450	円 銭 30.88
実績値(B)	21,724	583	314	437	29.96
増減額(B-A)	724	△416	△435	△12	△0.92
増減率(%)	3.4	△41.7	△58.1	△2.9	—
(参考)前期実績 2024年3月期第2四半期(中間期)	21,662	1,410	1,169	744	45.10

2. 差異の生じた理由

当第2四半期(中間期)の連結業績につきまして、ウェディング事業においては、施行件数が前年同期比で減少しているものの、各種販売促進施策等の効果により婚礼単価が上昇し、ほぼ計画通りに推移いたしました。ホテル事業においては、訪日外国人旅行者(インバウンド)による宿泊利用が引き続き好調であり、売上高は前回発表予想を上回る結果となりました。

一方で、今後の成長性を重視した時に、婚姻件数の減少に伴う婚礼マーケットの低迷に対して、受注を増加させるための早急な投資が必要と判断し、広告宣伝費、建物修繕費等を追加投資したため、販管費が増加し、営業利益以下の各段階利益において、業績予想を下回る結果となりました。

しかしながら早急な判断が功を奏し、各種投資効果により新規の婚礼受注数は、足元では前年同期を上回る水準まで回復しております。また、ホテル事業は引き続き堅調であり、各種販管費の合理化と併せて、当第2四半期(中間期)の販管費増加分を下期に補完できる見込みであることから、通期の業績予想は据え置きとしております。

尚、決算短信等にも記載しております通り、2024年4月に固定資産譲渡益469百万円を計上したため、経常利益の増減額と、親会社株主に帰属する中間純利益の増減額に上記差異が生じております。

【業績予想に関する注意事項】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により見通しと大きく異なることがあります。

以上